

島田ゼミ ゼミオリエンテーション(11/19)ゼミ紹介原稿

中村毅志

タイトル「経営学と『お役所』って関係あるの？」

皆さん、こんにちは。島田ゼミ幹事の中村です。突然ですが私たちのゼミは、ちょっと変わっています。一体何が変わっているかという、経営学部のゼミで唯一、行政いわゆる「お役所」について研究しているゼミなんですよね。

そんなことを言うとよく、「行政と経営学って関係あるの？」とか「なんで行政なの？」ってよく聞かれます。きっと今、同じようなことを考えている方も多いのではないのでしょうか？そこで今日は、このタイトルにあるように、経営学と「お役所」がどのように関係しているか、についてお話させて頂きたいと思います。

「経済学」と「経営学」の違いって??

まず、そもそもなんですが、「『経済学』と『経営学』の違いって何??」って聞かれたらなんて答えますか??きつこの学部に入られた皆さんは、他のところで散々聞かれたことのある質問だと思います。みなさんは今まで、なんて答えていましたか??

我々のゼミでは、こう考えています。それは、「経済学」は損得の学問、そして「経営学」は効率化の学問だ、と。

すごく乱暴に言えば、「経済学」って「どうすればもっと豊かになれるのか」を考え続けています。その手段として、みんな大好き「お金」があれば豊かになれるじゃん！っていう考えが今の資本主義であったりするわけですよね。一方、「経営学」って「どうやったら楽にお仕事できるか」を常に頭においています。そして、今まで経営学は、民間企業のお仕事をいかに楽にするか、をずっと研究されてきました。でも、「世の中のお仕事って民間だけじゃないですよ」というのが我々のゼミがあえて、行政を研究している理由になります。行政って、一見効率的に見えて、実はとっても非効率だったりするんですよ。よく言われるのが、未だに年功序列で賃金が決まっていたり、市民が用事があつてお役所に行くと、窓口をたらい回しにあつたりと、「やっぱりまだまだだな～」と言った部分が多くあります。そこで、効率化の学問である「経営学」を行政に応用する必要があると感じて、我々は行政を研究しています。

「じゃあ、具体的にどんな事を研究しているの??」と思っている人もいないでしょうか？現在、島田ゼミは、神戸市と連携しての研究が主です。と言っても、神戸市から「こんなテーマをやってくれ」と無茶ぶりされることはなく、むしろ、「こんなテーマを研究したいんですけど協力してくれませんか？」みたいに無茶ぶりしまくってます(笑)なので、行政に関わる事なら自由なテーマで研究しています。例えば、さっき話した年功序列について、「それってどうなの?もっとちゃんと職員を評価してあげてよ!」と人事評価の研究を

された方もいれば、大学でアメフトをやっている人は「なんで神戸市ってもっとスポーツに力を入れないの？」とスポーツ振興についての研究をしています。

そんな島田ゼミですが、きっとこんな人にぴったりかな~と思う人を3つ挙げておきます。まず1つは、将来、公務員や政治家になりたいな~と考えている人。実際にお役所の中を見て、一緒に研究することができるため、もし、今のうちから行政に関わる仕事がしたいと考えている人は、とても有意義なゼミになるのではないのでしょうか？次に、経営学を極めたぞという方、是非うちのゼミにお越しくださいませ。その極めた学問を、是非うちのゼミで応用させてはいかがでしょうか？そして最後に、今日の話で純粋に興味をもって下さった方。ちょっとでも面白そうかも、と思って頂ければとても嬉しいです。

また、座談会にも顔をだそうかなと思っているので、今日話を聞いて疑問に思ったことなんかあれば、メールでも結構ですので、お気軽にご相談くださいませ。本日はご清聴ありがとうございました。